磐城新聞
八月十四日發行
定價一ヶ月金五拾錢（郵稅拾五錢）
日曜祭日翌日休刊

レビユー　海は歌ふ

岡浩

一景

海がすぐ目の下に見える
みち子の家
庫數で、春吉と冬助が爭つてゐる

春吉　俺の方がずうつと彼の女を愛してる
冬助　そんなことない。俺の方が[illegible]
春吉　[illegible]
冬助　[illegible]
春吉　[illegible]
冬助　[illegible]
春吉　[illegible]
冬助　

萬頃の美田は甦つて 農村一圓に歡喜滿つ

天候回復に平年作を豫想

郡下の水田は秋の豊凶を左右する大事な發育季を過般來の變態天候に祟られ怖るべき稻熱病が郡下全水田の約三割に當る三千餘町歩の廣範圍に及び各地共約二三割の減收と觀られ郡農會では極力これが豫防策に腐心して居たが數日前からの夏還つた天候に何れも愁眉を開いた態だが右に就き郡農會では語る

——例年早い鹿島村方部では稻病に惱まされながらも早くも出穗を見た處もあり、分蘖は十用前にして居るので今後此の天候が續けばドシ〳〵延びる一方だから平年作には漕ぎつけるだらう 云々

天候愈々定まる

降つても直ぐ歇まう

測候所の殘暑打診

一昨日關からの本照りに凶作解消の目當てがついた各農家の喜びはさる事乍ら、中には五厘や一錢の事で濟むなら——と米の値上りより暑熱を怖れる不心得な向もある町住ひの中には僅か二日二晩續いた高溫に脆くも閉口垂れて了つたかたちであるが流石に季節は爭はれず盆月も既に五日となつては同じ暑い乍ら空に浮く雲にも何となく秋の色が見て取られ氣壓配置も夏型とはいへ殘暑程度のもので眞夏の暑さとはいはれない、測候所の話

漸くお天氣になつたが既に颱風季に入り小笠原島の高氣壓を中心に北方に數個の低氣壓が本州を包んでをりその中に颱風性のものと押し合つてゐるもので天候は當分餘り惡くなるやうなことはなく惡くなつても今までのやうな長降りはしない、季節はいよ〳〵秋の領域に入つてをり現在の暑さは殘暑ともいふべきもので

あるからまづ今年は蓉から一足跳びに秋になつたやうなものだ、しかし例年殘暑は眞夏以上の酷烈さを見せるので健康に注意するのが肝要である

ラヂオ体操

出席約二千七百名

平ラヂオ体操の會今十四日の出席人員は左記内譯の如く總計二千六百六十七名、延人員三萬三千六百十八名である

（第一校會場）第一兒童六三三 第二兒童一、一三〇 その他學生生徒三二小兒四二 大人九五 その他四 計一、九三六 延人員二三、五〇〇

（第三校會場）兒童學生五八六 その他一般一四五 計七三一 延人員一〇、六一六

工船の許可を待ち 日本捕鯨着業

豪快な切斷作業は廢止か

既報—東洋捕鯨會社小名濱事務所復活の件は永らく事業不振にあつた右會社から日本捕鯨會社が讓り受けたもので鯨工船の許可あり次第操業を開始するらしいが之が實現の曉にはあの勇壯にして敏捷な鯨肉切斷作業も見られない譯になる

鮪罐詰廢止

品不足で高價が因

小名濱に於ける鮪は昨年度は六月五、三一四貫、七月二、六六一貫、年計八、八二八貫六、五六一圓の大漁あつたが今年は僅かに百貫に充たず高價と品不足の爲採算上罐詰の製造は無く之の罐詰もなくなるではな

農村錦が急速度で 輕工業都會化

人絹會社計劃頓に進行

愈々錦村字中田地内に建設他を考慮して目下車馬の通される事になつた昭和人絹株式會社では目下諸般の測量を急いで居るが愈々地均し其他に着手の後は人夫千五百餘名を使役するので地方勞働者の潤ふ處極めて多いので地元錦村では此程村役場に關係者が會同協議の上極力援助する方針に決定豫想されるに至つた

謙抑の修道場 櫻ケ岡の變り種

ステージに躍る彼女

海で拾つた話—上—（鴻以智）

「今ぞ時めく松竹少女歌劇のレビューガール」とてブイシャツにズボンと言ふも嫵爽たる男裝で磐城モダンボーイの心膽を寒からしめたF・K嬢、今年も亦小名濱海岸にその端麗な姿を現はして居る、今度はアツプツーデートな水着と洒落てそんちよそこらの自稱ウルトラモダンガールをして羨殺して居る、何所迄皮肉な彼女だらう！

×

「昨年九月こちらから歸ると直ぐ辭めちまひましたもありましたが、現在は松竹の振付をなさつて居る益田隆先生の下で梅園龍子さんらと『益田トリオ』に立籠つてますワ、代稽古をするんで迚も忙しいのよ。今後とも飽く迄純藝術に進むつもりです、何分御後援を願ひます。時々磐城を憶ひ出すわ」

そしてイヴニングI紙を褒めたりする、仲々隅に置けない

「パトロンなんて別に考へもしませんけど現在無いんですから無い方がいいかも知れませんね。郷土訪問？考へても居ますけど經費の點でちよつと困難でせうね。尤も〇〇〇〇位出してくれる方があのアドケない姿態をくねらせて微笑んで見せる

「小名濱はいゝわ、まあ今月一杯は居ようと思つてます尤も氣の向次第よ」

×

一向パッとした人間の出ない磐城の土地に君が封建的な女性の假面をかなぐり捨て、思ふまゝに活躍してくれることは嬉しい、君の大成を夏の夜空に瞬く新り乍ら暗い路次を通つて歩む。表にはカフエーから流れる喧騒なジャズの音が漂つて居た

四署武道戰

今後も繼續方針

本縣では昨年新舞子に於て行はれた縣下四大警察署對抗武道試合に再優勝の平警護施設としての臨海學校襲軍は同夜凱歌を奏して歸

今年は折木で開く 縣の虚弱兒養護

本郡の割當て廿名

本縣では昨年新舞子に於て開催した小學校虚弱兒童の養護施設としての臨海學校か豫期以上の好成績であつたに鑑み本年は双葉郡廣野村折木温泉浴場に於て來る二十日より一週間開催する事となり目下各小學校では家庭と連絡をとり該當者を調査中であるが資格者は貧困家庭の虚弱者尋常科五年生で本郡の割當ては二十名であると

一般町民の爲め 街頭に電氣時計

平局から其筋へ申請

幹線國道が着々飾裝されつつある大平町の街頭に一般につき種々考究を續けて居町民の據るべき標準時計のないと不便を看て取つた戸石照明標示器の設備と相俟つ局長は同局舍前に大電氣時計を設置す可く仙台逓信局に申請中でるたが當局でもその意向を諒とし之が實現に向つて行はれた縣下四大警察署對抗武道試合に再優勝の平警護施設としての臨海學校襲軍は同夜凱歌を奏して歸か豫期以上の好成績であつたに鑑み本年は双葉郡廣野村折木温泉浴場に於て來る二十日より一週間開催する事となり目下各小學校では家庭と連絡をとり該當者を調査中であるが資格者は貧困家庭の虚弱者尋常科五年生で本郡の割當ては二十名であると

販賣利用組合總代選擧

郡下販賣利用組合總代人選擧は來る二十日各町村役場で一齊に執行

組合總代人選擧は來る二十日各町村役場で一齊に執行

門前の小僧格で 第六感のお手柄

古官服を着た署の使丁君

拐帶少年を難無く捕ふ

小名濱に於ける鮪は昨年度は六月五、三一四貫、七月家庭の虚弱者尋常科五年生で本郡の割當ては二十名であると

——服裝から風呂敷包みを持つてキヨロ〳〵して居るそぶりがドタも不審な處があり官服のお右を着た自分を見ると直に逃げやうとしたのを捕へた

略式で罰金五圓に處された

紅顔既に志を立つ

磐中一年生二百五十名の健氣な卒業後志望内譯

郡山時代の創始に係るもので來年度からは優勝旗を作り今後も繼續する事に申し合せた

去る學期末調査した磐中校一年生二百五十名の卒業後の志望調査を見ると最多は高學年生同樣高校志望の二十六名で一割强、軍部方面は

軍人二五 陸士二三 幼年學校一四 海兵七 軍醫一

計七十名で二割七分五厘强の多數に非常時氣分を反映させて居る、次は師範二部二二、鐵道員二〇、工業專二、商業專門校一八、醫專一二、高師代二、〇〇欠席者返金九、商業專門校、直ちに工業方面に就職せんとするもの各八名、科目未定の專門校、教員、商業、農業各六、鐵道教習所五、官吏三、農業專門校、商船校、大學豫科各二、藥專、藥劑師、醫師、僧侶、畫家、映畫製作監督各一名等の外未定一八である

體重をワンと增して 三圓三十三錢の負擔

第一校夏季聚落の收支

牛第一校で虚弱兒童のため去る二日より八日まで開所した日歸り臨海學校夏季聚落は既報の如く一人平均約百六十匁内外の体重增量を示し何れも好成績と喜んでゐるが此程收支決算の結果左記の如く兒童一人三圓五十錢、六十七人分二百三十四圓五十錢より十一圓三十九錢（一人當十七錢の殘金を得たのでこの金額を挑戻さず開所中撮影の寫眞一枚二十錢のものを特に前記價に割引配布することになつた

八四、〇〇自動車賃 一九、六〇牛乳代 九一、八〇中食代 一四、六一副食物代 七、〇〇看護婦手當 一、一〇虫下驅門校 一八、醫專一二、高師代 二、〇〇欠席者返金 九、商業專門校、直ちに工業方面に就職せんとするもの各八名、科目未定の專門校、教員、商業、農業各六、鐵道教習所五、官吏三、農業專門校、商船校、大學豫科各二、藥專、藥劑師、醫師、僧侶、畫家、映畫製作監督各一名等の外未定一八

三、〇〇茶代 合計二二三、一一（一人平均三三三）

産畜組合長 後任人選難

産畜組合長は前回に於ても辭意固く拒げて就任を求めた關係もあり今回も辭退すれば目下の適當な後任者なく決定迄には相當の曲折あるものと觀られて居る

郡産馬

決定する筈であるが安島堤組合長は前回に於ても辭意固く拒げて就任を求めた關係もあり今回も辭退すれば目下の適當な後任者なく決定迄には相當の曲折あるものと觀られて居る

いかと見られて居る

合長改選は既報の如く今十四日午前十時から平團体事務所樓上に於て評議員會を開き午後總代員會によつて

紅顔既に志を立つ

磐中一年生二百五十名の健氣な卒業後志望内譯

郡山時代の創始に係るもので來年度からは優勝旗を作り今後も繼續する事に申し合せた

去る學期末調査した磐中校一年生二百五十名の卒業後の志望調査に於ける志望調査を見ると最多は高學年生同樣高校志望の二十六名で一割强、軍部方面は

軍人二五 陸士二三 幼年學校一四 海兵七 軍醫一

計七十名で二割七分五厘强の多數に非常時氣分を反映させて居る、次は師範二部二二、鐵道員二〇、工業專二、商業專門校一八、醫專一二、高師代二、〇〇欠席者返金九、商業專門校、直ちに工業方面に就職せんとするもの各八名、科目未定の專門校、教員、商業、農業各六、鐵道教習所五、官吏三、農業專門校、商船校、大學豫科各二、藥專、藥劑師、醫師、僧侶、畫家、映畫製作監督各一名等の外未定一八

中山氏著任

常磐銀行平支店長中山毅雄氏は此

門前の小僧格で 第六感のお手柄

古官服を着た署の使丁君

拐帶少年を難無く捕ふ

小名濱に於ける鮪は昨年度は六月五、三一四貫、七月家庭の虚弱者尋常科五年生で本郡の割當ては二十名であると

——服裝から風呂敷包みを持つてキヨロ〳〵して居るそぶりがドタも不審な處があり官服のお右を着た自分を見ると直に逃げやうとしたのを捕へた

略式で罰金五圓に處された

世相萬華鏡

電話買ひ度し（姓名在社）

所有の鎖附金側時計（價格百三十圓）を窃取、遊興費に消した事發覺昨十三日植田署に檢擧された

帳簿を怠る

好間村大字上好間字忍澤一八古物商藤名明（三三）は六月中同村飛田某に對する中古自轉車の買受を記帳せず此程平區より着た自分を見ると直に逃げやうとしたのを捕へた

略式で罰金五圓に處された

拾得物横領

四倉町新町二三駄梁子商高木キヨ（三二）は四月十日頃居宅前道路で黄楊の櫛一枚を拾得、翌日氏名不詳の者に賣却横領し

落磐で重傷死亡

川部村字北作坑夫山部金太郎（三三）は昨十三日午前九時頃同村山添炭鑛で採炭作業中落磐の爲重傷間もなく死亡した

紅顔既に志を立つ

磐中一年生二百五十名の健氣な卒業後志望内譯

郡山時代の創始に係るもので來年度からは優勝旗を作り今後も繼續する事に申し合せた

去る學期末調査した磐中校一年生二百五十名の卒業後の志望調査に於ける志望調査を見ると最多は高學年生同樣高校志望の二十六名で一割强、軍部方面は

軍人二五 陸士二三 幼年學校一四 海兵七 軍醫一

計七十名で二割七分五厘强の多數に非常時氣分を反映させて居る、次は師範二部二二、鐵道員二〇、工業專二、商業專門校一八、醫專一二、高師代二、〇〇欠席者返金九、商業專門校、直ちに工業方面に就職せんとするもの各八名、科目未定の專門校、教員、商業、農業各六、鐵道教習所五、官吏三、農業專門校、商船校、大學豫科各二、藥專、藥劑師、醫師、僧侶、畫家、映畫製作監督各一名等の外未定一八

中山氏著任

常磐銀行平支店長中山毅雄氏は此

門前の小僧格で 第六感のお手柄

古官服を着た署の使丁君

拐帶少年を難無く捕ふ

小名濱に於ける鮪は昨年度は六月五、三一四貫、七月家庭の虚弱者尋常科五年生で本郡の割當ては二十名であると

——服裝から風呂敷包みを持つてキヨロ〳〵して居るそぶりがドタも不審な處があり官服のお右を着た自分を見ると直に逃げやうとしたのを捕へた

略式で罰金五圓に處された

世相萬華鏡

電話買ひ度し（姓名在社）

所有の鎖附金側時計（價格百三十圓）を窃取、遊興費に消した事發覺昨十三日植田署に檢擧された

帳簿を怠る

好間村大字上好間字忍澤一八古物商藤名明（三三）は六月中同村飛田某に對する中古自轉車の買受を記帳せず此程平區より着た自分を見ると直に逃げやうとしたのを捕へた

略式で罰金五圓に處された

拾得物横領

四倉町新町二三駄梁子商高木キヨ（三二）は四月十日頃居宅前道路で黄楊の櫛一枚を拾得、翌日氏名不詳の者に賣却横領し

落磐で重傷死亡

川部村字北作坑夫山部金太郎（三三）は昨十三日午前九時頃同村山添炭鑛で採炭作業中落磐の爲重傷間もなく死亡した

御陳列品用品贈答中元

特に便利な手切品商 ヤルル 〇四一電

シヤツ、靴下、ワイシヤツ、ネクタイ、タオル、半布、石鹸、化粧品等合等各實用品を豐富に取揃へて……

廣告

諸判定應需 東京市本郷區湯島一丁目五番地 高島易斷總本部 神醫 水野新 七月 戊午 八月 赤口 十月 六開 五日 日參宿

十五日

日出 四、五九 日没 六、三二 潮前 七、五〇 潮後 八、〇五 月出前 八、〇五 月没後 八、三四 潮前 一、四〇 潮後 一、四五

▲一白の人 智能を頼みず我意を行ひ失策を生じ易き日▲二黑の人 氣運至極佳良にして發展的の處理に吉なり▲三碧の人 輕率の行動さへ無くば順調の發展を來たす▲四綠の人 旺盛なる運勢を有ち萬事有利に轉回する日▲五黄の人 甘言誘惑を知りて自己の本分を盡せば安全▲六白の人 目論見の外れ勝ちなる日進むは因又病注意▲七赤の人 進む事を知りて退く事を忘れ不利に陥る日▲八白の人 失敗の跡を繕ふて次第に復旧する日▲九紫の人 心にきざしあるも再考の餘裕あれば敗を防ぐ

父白鴻院新盆佛事上小川村生家に於て相營み可申候處誠に乍勝手供物一切辭退申上候

白井一郎

父曾光院 新盆に相當り候處時節柄甚だ勝手ながら提灯及供物等堅く御辭退申上候

平町田町五 熊谷豊子

絹張行燈、牡丹行燈、都行燈、紋天行燈、猫足行燈、變り形、新柳澤山取揃へました

お盆提灯大賣出し

平町四丁目角 菅野屋商店 電話一五七番

◎遠近に拘らず見本持參致します

暑中御伺

改築に付休業中で御座いましたが愈々竣功本日より開業致す事になりましたから倍舊の御顧眷を御願ひ致します。

平町二丁目裏 鳥料理 初音 電話二三六

東京株式取引所 短期物取引員 治 角治商店

電話 芳場(66) 一三七 一三七三 一三七五 一三四六 一三七二 一三七四 一三五五 八三四 六六五

東京市日本橋區兜町一ノ四電略（カ）又ハ（カクチ）

公社債、株式現物賣買

治角治株式店

平町本町三丁目 七七七銀行隣り 大谷時計店裏 電話七三番 主任山田芳藏

株式日報 營業案内 御報進呈

難波醫院

内科 小兒科 入院應需 自炊の便あり 平町大町 電話五〇二番

醫學博士 難波睦

内外 建築材 建具材 入 磐城國平町（公園下） 阿部好利 改メ（旧） 阿部材木店 電話四九四番